



日本共産党 品川区議会議員 区政報告  
 のだて 稔史 ニュース

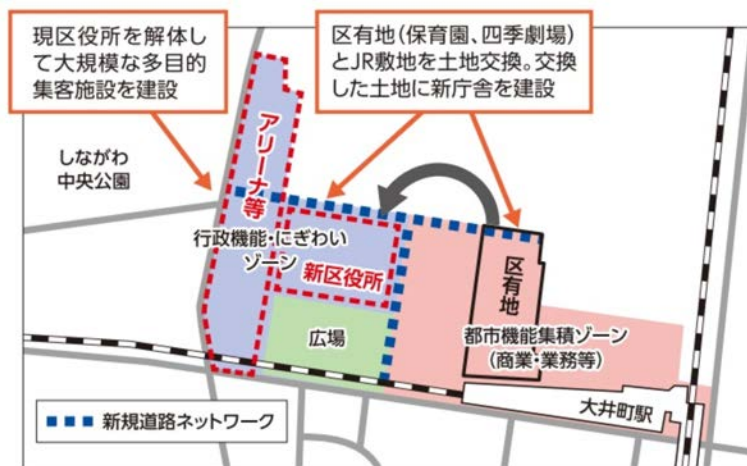
区政報告について  
 ご意見やご要望を  
 お寄せください。

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674  
 区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

区民との双方向で十分な検討こそ

# 新庁舎建替えは急ぐ必要なし

## JRと区有地の土地交換



(区の資料から共産党区議団作成)

## JR広町開発と新庁舎のイメージ図



コロナ禍の下、新庁舎の検討が急ピッチで進められています。区は年内に基本構想を決定しようとしています。

## JR大井町開発が最優先

現区庁舎は10年前に36億円かけて耐震補強工事を行ったため、あと15年もちます。

しかし、品川区は大井町の駅前一

等地の土地をJR東日本の土地と交換し、新たに得た土地に新庁舎を建設しようとしています(左上図)。

なぜかと言えばJRが114メートルのオフィス棟、107メートルの住宅・ホテル棟という超高層ビル(左下図)を建設できるようにするためです。

接道の悪い土地に道路や駅前広場も整備し、高い建物が建てられるよう容積率も緩和します。ウラへ続く

### のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、36歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

さらにJR広町開発の価値を引き上げるために、区は現庁舎を解体し、跡地にアリーナ等集客施設を検討しています。

しかもJRと交換して得た土地（8300㎡）は地下にりんかい線が通っており、建物が面積の約半分しか建てられません。どこまでもJR広町開発優先です。

また新庁舎建設には概算で400億円かかります。コロナ禍で庁舎建て替えを延期した自治体もあります。コロナ対策が必要な時に多額の税金をかけて急ぐべきではありません。



### 検討は十分な区民参加で

庁舎は区民の財産であり、自治や交流・防災の拠点となるべき建物です。区役所に望むものや課題は何か、どんな機能を入れるか、それを実現する上でどんな敷地に

どのような建物を建てるのか。全区民との繰り返し双方の議論の上、決定すべき内容です。

ところが庁舎建て替えの検討が長年黒塗り・非公開、JRとの密室により一方的に進められました。

さらに昨年から設置された検討会も回数や時間が限られ審議は極めて不十分な上、報告会やシンポジウムも開催されません。そのため庁舎の建て替え議論がされている事を知る区民はごく一部です。

今すべきことは十分な時間をかけ、情報公開と区民参加で検討を継続し深めていくことです。

### 超高層新庁舎の問題

敷地が現庁舎敷地（約1万3500㎡）よりも狭くなり、建築できる面積も狭いため、新庁舎は15〜20階の超高層ビルにならざるを得ません。

超高層になれば日常的にもエレベーターの待ち時間が長くなり区

民の利便性が落ちます。非常時にも震災時のエレベーター停止など業務への支障が懸念されます。

頻繁かつ大きな縦移動が伴う超高層の庁舎は問題が多く、避けるべきです。そうした観点から世田谷区では、「基本設計の基本的な考え方」に、「上下移動が少ない低層型庁舎」と盛り込んでいます。

新庁舎建替は一度立ち止まって区民の参加を十分保障した検討を進めるべきです。

## 新庁舎整備に関するご意見をお寄せ下さい

★区ホームページから意見を出せます

- ①品川区ホームページから【検索】で「新庁舎」と入力
- ②「新庁舎整備」ページを選び、「品川区新庁舎整備についてのご意見を募集しています」の項目から、意見フォームに入れます。

無料  
法律相談

12月14日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒にお話を伺います。  
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674

日本共産党